

建築士事務所協会会報

2013 1月号

No. 366



photo-藤原

TOPIC

- ・ 新年のあいさつ
- ・ 会報に関するアンケート結果

社団法人 広島県建築士事務所協会

URL:<http://www.h-aaa.jp>

Mail:info@h-aaa.jp

道の駅「みはら神明の里」

《施設概要》

発注者：三原市 建設部 土木管理課
設計者：(株)LAT環境クリエイト
施工者：藤井建設(株)
所在地：広島県三原市糸崎四丁目21番1号
構造：鉄骨造2階建
敷地面積：18,800㎡
各階面積：1階 660㎡ 2階 429㎡
延床面積：1,089㎡
設計期間：2010年7月～2011年3月
工事期間：2011年7月～2012年3月



この施設は、広島県で初めて国道2号沿いの道の駅として、三原バイパス開通の平成24年3月にオープンしました。

アクセスは、三原バイパスの起点糸崎に近い時広ランプを左折し、右に大きくカーブを切ると瀬戸内海が見渡せる高台に全長60mほどある道の駅「みはら神明の里」が突然現れます。

施設の最大のセールスポイントは敷地の南側から瀬戸内海の絶景の多島美が望めることです。さらに駅舎である建物の2階には展望デッキがあり三原市街地、瀬戸内海国立公園筆影山、しまなみ海道の島を結ぶ吊り橋などのパノラマの風景を望むことができます。また、このデッキには大きな真っ赤なアーチ梁が架かり、その下に真っ白なボールド屋根に青銅の釣り鐘が吊られています。若いカップルや子ども達に人気のようです。

施設の随所にバリアフリーにおける工夫をしており、電動車椅子に対応するためにエレベータの規格を大きくしていることや、多機能トイレに可動便座の設置、弱視の方へ移動が円滑になるよう床面にカラータイルを貼るなど、これらの設計については、身障者の当事者や支援団体等のアドバイスをいただいて設計をしました。

道の駅の特徴は地産地消のシンボルである「新鮮な野菜」ですが、この道の駅は、地の利を活かした糸崎港から直行便で届く「新鮮な魚」も大きな売りの一つです。

もう一つ、三原名物の「タコ」です。地ダコを使ったタコ天、たこ焼き、そしてタコ天井などがあり美味しいものも盛り沢山です。

「みはら神明の里」の名称の由来は、全国公募(672人)の中から選ばれた名称で、「神明」とは、毎年2月の第2日曜日を含む前3日間で行われます「三原神明市」(通称ダルマ市)の「神明さん」に由来しています。



年頭挨拶

・会長	村田 正文	2
・衆議院議員	岸田 文雄	3
・国土交通省中国地方整備局営繕部長	永島 潮	4
・広島県都市技術審議官	岩佐 哲也	5
・広島市都市整備局指導担当局長	藤本 誠	6
・(社)広島県建築士会会長	錦織 亮雄	7
・(一社)広島県建設工業協会会長	檜山 典英	8
・役員・常任委員会・年賀広告		9

行政ニュース

・建築確認手続における建築士免許登録の有無の確認等について(お知らせ)	
..... 広島県土木局建築課	23

協会のうごき

・月間行事		25
・会報に関するアンケート結果(最終報告)	編集委員会 三谷 光司	26

お知らせ

・平成25年度日事連建築賞【募集要項】	(社)広島県建築士事務所協会	29
・住宅講演会「広島のこれからの地域型木造住宅」を考える	(社)広島県建築士会	32
・第176回広島建築家合同ゴルフコンペ結果		34

リレーエッセー

・私とお酒	今西 祐二	37
・私のお気に入り	三谷 光司	38

会員動静		41
------	--	----

編集後記		41
------	--	----

建築士事務所憲章

建築士事務所は、建築や環境が文化の形成に占める重要な意味を認識し、
社会の健全な進歩と発展に寄与します。

- 一、 誠意をもって設計と監理の業務を遂行し、建築主の期待に応えます。
- 一、 健康で快適な生活環境の創造と、安全安心、持続可能で良質な資産形成を図ります。
- 一、 自己研鑽を怠らず、職業倫理を高め、法令遵守と公益の立場に立って最善を尽くします。
- 一、 設計意図の理解を施工者に求め、公正に工事を監理します。
- 一、 互いに信頼を深め、連帯の精神を持って職務を全うします。

平成20年5月

社団法人 日本建築士事務所協会連合会
社団法人 広島県建築士事務所協会



新年のごあいさつ

(社)広島県建築士事務所協会

会 長 村 田 正 文

新年明けましておめでとうございます。

平成25年の新しい年を迎えるにあたり、謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

旧年中は皆様方には、当事務所協会の運営、事業の推進にご支援、ご協力を賜り誠にありがとうございました。

去年は法人設立35年という節目の年で、そうした年にふさわしい慶事がございました。春の叙勲で直井稔征名誉会長理事、秋の叙勲で杉田輝征相談役、お二人が長年当協会の発展のためにご尽力いただきましたことにより、旭日双光章の栄に浴されました。このことは本会の活動が高く評価されていることの証左であり、協会にとって大変名誉なことで大変嬉しく思っております。

また、当協会が実施しております「ひろしま建築文化賞」の受賞作品 森のすみか UID一級建築士事務所が第24回日事連建築賞 小規模建築部門で優秀賞を受賞され全国大会で表彰されております。会員の皆様と喜びを分かち合いたいと思います。

このところ、県内の建築士事務所数は景気低迷による仕事量の減少から最近6年間で約860事務所、平均すると1年間で140事務所が姿を消しております。そうした中で協会の会員数も減少傾向が続いております。会員増強策の一環

として、正会員が設計・工事監理をした住宅は0.1%低い金利で融資するという協会専用住宅ローンを広島銀行との間で締結し8月から実施しております。この制度を十分に活用いただき、受注に繋げていただきたいと存じます。

他の地域に比べて遅れている建築物の耐震化は平成27年度末完了に向けて取り組まれております。協会としましては耐震化を促進する行政機関の要請に誠心誠意協力をして安全安心の地域づくりに寄与したいと考えております。

また、国では国土交通大臣が社会資本整備審議会に「今後の建築基準制度のあり方について」諮問され、①木造建築関連基準のあり方、②構造計算適合性判定制度等の確認検査制度のあり方、③建築物の耐震改修の促進に関する関連規制等のあり方に絞った審議が始まりました。早期に建築基本法の制定、建築基準法改正が行われるよう願っております。

協会は本年4月1日から一般社団法人として歩みを始めます。法定団体としての役割を十分に果たせるよう行政との連携を図りながら建築設計業界発展のため努力して参ります。

今後とも会員をはじめ、皆様方のご支援、ご協力をお願いするとともに、皆様方の益々のご活躍とご健勝を祈念いたしまして、新年のご挨拶といたします。



新 年 の ご 挨 拶

衆議院議員 岸 田 文 雄

新年あけましておめでとうございます。

広島県建築士事務所協会の皆様方におかれましては、健やかに新しい年をお迎えになりましたこととお慶び申し上げます。また、旧年中には大変貴重なご指導を賜りましたことを厚くお礼申し上げます。

昨年12月に第46回衆議院議員総選挙が行われ、広島県建築士事務所協会の皆様の暖かく力強いご支援を賜りまして当選させていただくことができました。国民の皆様の声と思いを十分にかみ締め、これからの政治の立て直しに全力を傾けたいと存じております。

まず立て直すべきは経済です。経済対策の一つの柱として、東日本大震災を教訓として国土強靱化計画を進めていきます。日本は天災の多い国です。地震も台風も頻繁に訪れ、また人命が損なわれる事も少なくなく、経済的被害も甚大です。よって事前防災・減災の考え方に立って直下型地震が起きても大型台風が直撃しても被害を最小限に抑えるべく、日本人の技術と英知を結集して国土を強くしなやかに、すなわち強靱にしていける計画です。

国土強靱化計画は、これまで一極集中、国土の脆弱性を是正し、戦後の国土政策・経済政策の総合的検証の結果に基づいて多極分散型の国土を形成させ、地域間交流・連携の促進、特性を生かした地域振興、地域社会の活性化、定住の促進をさせて国土の均衡ある発展を目指します。

この計画は同時に、国土の強靱化投資を政府主導で行うことにより、有効需要を創出させることでデフレから脱却させ、日本経済に刺激を与えて、景気回復を目指す目的もあります。インフラを強化させ、より日本国土全体の底上げをすることで、停滞していた景気を強く刺激されることを期待しています。

この国土強靱化計画と大胆な金融緩和とが、新政権の経済対策の二本柱です。ぜひ、しっかりとした結果を出していきたいと存じます。ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

今年一年が広島県建築士事務所協会と皆様の良き年となりますよう、ご健康ご健勝をお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。



平成25年 年 頭 所 感

国土交通省中国地方整備局

営繕部長 永 島 潮

新年明けましておめでとうございます。

社団法人広島県建築士事務所協会の皆様には健やかに新年を迎えられましたことをお慶び申し上げますとともに、国土交通行政の推進に日頃よりご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

国土交通省では国家機関の建築物について良質な行政サービスを提供するための機能を備えた施設整備を実施するとともに、整備後も長い年月にわたって必要とされる機能を安定的に継続して発揮し、また既存施設を効率的に活用できるように施設管理者への指導・監督事務を行っています。

現在、中国地方の五県に立地する国家機関の建築物は、約1300施設、総延べ床面積約310万㎡です。この内、宿舍や矯正施設、防衛施設を除きたいわゆる行政事務に当たる施設は約750施設、延べ床面積約100万㎡です。これらの施設が必要とされる機能を安定して発揮するためには、適正な保全や修繕等を計画的に行うとともに、時代の要請である防災機能の確保、地球環境問題、ユニバーサルデザインなどへの対応を図る必要があります。

特に平成23年3月に発生しました東日本大震

災に鑑み、耐震安全性の確保については喫緊の課題であり、広島港湾合同庁舎の耐震改修工事に着手するなど耐震化対策を着実に進めることで、平成27年度までの官庁施設の耐震化目標の達成を図ることとしています。

地球温暖化対策につきましては、公共建築が先頭に立って持続可能な低炭素社会の構築を推進することとしており、LED照明の導入など環境負荷の低減と周辺環境の保全に配慮した施設整備を進めるとともに、さらにはゼロエネルギー建築の実現に向けた取り組みも行います。

平成22年10月に「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律」が施行され、また関連する技術基準や事例集が整備されるなど、木造による官庁施設の整備への本格的な取り組みが始まっています。中国地方整備局でも境港市において境税関支署の木造による官庁施設の整備が完成する予定です。

最後になりますが、本年一年が明るく希望に満ちた年となりますように、そして貴協会の今後のますますのご発展と会員の皆様方のご健勝を心から祈念いたしまして、年頭の挨拶とさせていただきます。



年 頭 の 御 挨 拶

広島県都市技術審議官 岩 佐 哲 也

新年明けましておめでとうございます。

広島県建築士事務所協会の会員の皆様には、
すがすがしく新春をお迎えのことと、心からお
慶び申し上げます。

平素から、建築物の安全性確保や質の向上に
向けて、多大なご貢献をいただいておりますこ
とに、厚く御礼を申し上げます。

また、建築士法に基づく指定事務所登録機関
として建築士事務所の登録などの事務に御協力
いただき、重ねてお礼を申し上げます。

本県では、少子化による人口減少の進行や、
グローバル化の進展、大規模地震の発生などに
より顕在化した課題について適切に対応するた
め、土木局において策定した「社会資本未来プ
ラン」の推進や「大規模地震の発生に備えた社
会インフラの整備」などの施策に重点的に取り組
んでいるところです。

建築行政に目を向けてみますと、昨年は、福
山市のホテル火災事故や石川県のエレベーター
の事故のような痛ましい人的被害が発生いたし
ましたが、日頃から、建築物の適切な維持保全
の実施により建築物の安全性が確保されることが
重要であると考えております。

本県におきましては、一昨年に策定した「広
島県建築安心安全マネジメント計画」に基づき、
既存建築物の安全性を確保するため、適切な指
導と是正を実施し、建築物の安全安心や質の向

上に向け取り組んでいるところですが、貴協会
におかれましては、より一層のご協力をお願い
する次第でございます。

また、改正建築士法において、建築士事務所
に所属している建築士に対し、定期講習の3年
ごとの受講が義務づけられました。受講期限を
過ぎても受講していない場合は、受講義務違反
となり処分に繋がることから、県といたしまし
ても、未受講者に対する受講指導を重点的に行っ
て参りますが、関係団体の皆様と連携して取組
むことで、より効果的な定期講習受講の周知・
徹底が図られることを期待しているところです。

さらに、昨年、偽造免許証の写しにより建築
士と詐称して建築士事務所に属し業務を行った
事案が全国的に問題となりましたことから、全
建築士事務所に対し、所属建築士の免許の確認
等をお願いしたところでございます。今後とも、
建築士事務所の健全な運営、業務の適正化に努
めていただきますよう、これらの取組に対し、
ご理解をお願いします。

最後になりましたが、皆様におかれましては、
本県の施策の推進にさらなる御支援と御協力を
賜りますようお願い申し上げます。

新年の門出に当たり、広島県建築士事務所協
会のますますの御発展と皆様の御健勝、御多幸
を祈念いたしまして、年頭の御挨拶といたしま
す。



新 年 挨 拶

広島市都市整備局

指導担当局長 藤 本 誠

新しい年を迎え、謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

広島県建築士事務所協会の皆様方には、平素から本市の建築行政の推進に当たりまして、格別の御理解と御協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

平成23年3月に発生した東日本大震災の被災地では、いまだ平常の生活に戻れたとはいえない状況が続いています。本年も引き続き、被災地の復興に向けて、職員の派遣、あるいは被災者の受入れ環境の整備などの支援に可能な限り尽力してまいります。

さて、我が国の経済動向は、世界景気の減速等を背景として、依然として厳しい状況にある中で、雇用・所得環境の悪化、デフレの進行等が懸念されています。

本市における財政状況は、歳出面では、高齢化の進展などに伴う生活保護や介護保険サービス等の増加により、更なる社会保障費の増加が見込まれる一方で、歳入面では、市税収入は減少する見込みであり、引き続き厳しい状況です。また、平成23年9月に公表した中期財政収支見通しにおいても、平成24年度から平成27年度までの4年間で今までの施策を継続した場合、500億円を超える収支不足が生じる見込みであることが明らかとなりました。

このような状況の中、本市では事務・事業の見直しを行うなど、行財政改革を推進しているところであり、従来にも増して皆様方の御協力をいただき、官民一体となった広島のまちづく

りを進めていきたいと考えています。

本市においては、安全な市民生活を守るため、建築物の耐震性の向上を図ること等を緊急の課題として取り組んでいます。区役所や小・中学校校舎などの公共施設について、耐震改修・耐震補強工事を計画的に実施し、耐震性の向上に努める一方、民間の建築物についても、病院、ホテルなどの多数の人々が利用する建築物の耐震診断費用の一部を補助する制度を設け、民間建築物の耐震化を促進しています。

さらに、違反建築物における火災事故やエレベーター事故など、建築物に関わる事故が多発する中、安全・安心のまちづくりを推進するため、既存建築物の安全性の確保に向けて一層の取組の強化を図っていきます。

また、地球温暖化対策を推進するため、建築物環境配慮指針を定め、建築物の床面積の合計が2,000㎡以上のものについて、建築物の環境に関する措置、性能や評価などを記載した建築物環境計画書を提出していただいています。皆様方には、環境に配慮した社会資本の整備に是非御尽力いただきますようお願いいたします。

こうした取組を実のあるものにするためには、都市づくりの一翼を担う広島県建築士事務所協会の皆様との連携・協力が不可欠であり、より一層の御協力と御支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、貴協会のますますの御発展と会員の皆様方の御活躍と御健康を心から祈念いたしまして、新年の御挨拶といたします。



年 頭 の 所 感

(社)広島県建築士会

会 長 錦 織 亮 雄

広島県建築士事務所協会会員の皆様、新年あけましておめでとうございます。旧年中の広島県建築士会の活動へのご支援ご協力に心から感謝申し上げます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

新しい年を迎えるたびに時代の置かれている状況を考えます。特にこの20年は、近代20世紀の人間中心主義や合理性至上主義の矛盾や限界が噴出し、思いもかけない状況を生み、思いもかけないことが起こり続けております。

経済イデオロギーの一元化などもあって、経済のグローバル化が進み、経済活動は安価な生産力と拡大する消費地を求めて右往左往し、新興国の極端な台頭や、餓死や疾病に苦しむ国や、過剰や飽食に起因する不健康に悩む国などが地球上に大きなアンバランスを生み出しております。

生産合理化のために人材と呼ばれて資源化された人間の激しい移動は、家族やコミュニティーの崩壊を生み、情報受発信システムの個人化なども加わって、人間社会は無縁社会の様相を呈しています。精神世界の軽視は反動としてのオカルトや宗教紛争を惹起しています。

要素還元による合理性追求を至上とする思考方法は、職業や科学の専門分化を拡大し、責任分化による責任の形式化や、官民の乖離や、科学の全体理解の喪失を生み、災害や人災に際して科学者の判断は役に立たず、形式的責任追及は形式的手続きを増大させ、複雑に錯綜する手続きの隙間を縫って虚偽や偽装が多発し、それがまた複雑な手続きを再生産しています。

これらに加えて、少子化、高齢化、人口減少、

メディアの劣化、ポピュリズムの弊害、貧困な政治、など分かりきっていたことが無作為に放置されています。

これらのことは、近代社会が犯してしまった人間の欲望の無限解放とそれに対応する生産と消費の無限拡大が根本的要因であることは、心の底では誰にでも分かっており、このままではいけないと思っていながらも、あまりにも多くのことの錯綜の中で方向転換が不可能な状況に陥って、とりあえず、その日その日を過剰でむなしい豊かさと、忘却の手段としての冗談の中で楽しそうに生きています。

本来問題解決に挑戦すべき各種の組織は、意味もなく細分化し、狭い自分たちの「たこつぼ」のみを大切にして、誰もが全体を見ず、あらゆる場面でリーダーシップが確立せず、いかなることにも同意が形成できず、何も主体的に決定できない、まさに救い難い状況になりつつあります。

それでも、このような状態から離陸するための動きは各方面で始まっています。欲望を制御するために人間の英知が何万年もかかって培った宗教や哲学や、近代を超えた新しい科学の再構築や、分化分解した職業をはじめとする社会構造を再統合する動きです。一昨年の震災は大きくこの動きを加速しました。

私ども広島県建築士会は本年4月から公益社団法人として再出発します。いろいろな問題に真剣に挑戦する社会貢献、地域貢献の活動に仲間が手をつなぐ21世紀の組織として活動したいと考えています。



年 頭 の ご 挨 拶

(一社)広島県建設工業協会

会 長 檜 山 典 英

平成25年の年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。皆様には、お健やかに新年を迎えられたことと、お慶び申し上げます。貴協会の皆様には、平素より当会会員の事業活動に対し、格別のご指導とご支援をいただいておりますことに厚く御礼申し上げます。

さて、東日本大震災以降も全国各地で大規模な自然災害が頻発しており、継続的計画的な防災減災対策が求められております。また、昨年末に発生した中央道のトンネル天井崩落事故は、老朽化する社会資本の維持更新の必要性を再認識させる契機となりました。さらに、建築物の防災機能と耐震性の強化は喫緊の課題であります。これまで公共事業費は長年に亘り削減されてまいりましたが、安全で安心できる社会構築のためにも、そして地域経済の活性化のためにも、全国各地における真に必要な社会資本整備の推進を願います。

建設業はそうした社会資本整備や地域防災の担い手であり、自然災害の発生に際しては献身的に応急復旧活動に取り組んでまいりました。近年、南海地震等による大規模災害も想定されており、BCPの策定など災害時の円滑な対応

のための取り組みが求められております。「地域を守り支える」という社会的使命を今一度自覚し、今後もその役割を適切に果たしていかねばなりません。

しかしながら、建設業を取り巻く環境は厳しく、過剰供給構造のもとでの競争の激化や技術・技能の担い手である就業者の高齢化、若年入職者の減少等により、建設産業そのものが衰退しつつあります。直面する様々な課題を克服するために、まずは建設各社が適正な利益を確保し、安定した経営を続けることが必要であります。今後も各発注機関と連携しながら、適正な競争環境の整備や技術者・技能者の確保、育成に取り組んでまいります。

当協会は本年より一般社団法人として始動いたしました。引き続き建設業の健全な発展のために活動してまいりますので、貴協会の皆様の一層のご指導ご支援をよろしくお願いいたします。

結びにあたりまして、新しい年、平成25年が皆様にとって将来への展望が開け、希望の持てる明るい年となりますよう祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

謹賀新年



三 役・理 事・監 事

会 長	村 田 正 文	(株)村田相互設計
名誉会長理事	直 井 稔 征	(株)近代設計コンサルタント
副 会 長	小 西 郁 吉	(株)小西建築設計事務所
〃	宮 本 樹代久	(株)宮本都市アークズ
〃	大 原 信 成	大成建設(株)中国支店一級建築士事務所
〃	谷 口 和 郎	(株)フジ総合企画設計
専 務 理 事	柳 謙 二	(社)広島県建築士事務所協会
理 事	高 田 輝 雄	(有)アークス
〃	福 永 和 広	(株)N T T ファシリティーズ一級建築士事務所中国支店
〃	大 旗 健	大旗連合建築設計(株)
〃	岡 田 文 夫	岡田建築設計事務所
〃	早 川 雅 之	鹿島建設(株)中国支店一級建築士事務所
〃	金 井 三 郎	(株)カナイ建築構造事務所
〃	川 西 和 彦	(有)川西建築設計事務所
〃	川 本 松 夫	(株)川本建築設計事務所
〃	車 田 聡	(株)車田建築設計事務所
〃	豊 田 隆 雄	(株)K 構造研究所
〃	俵 透	山陽工業(株)一級建築士事務所
〃	山 根 見 徳	(株)シーズ一級建築士事務所
〃	高 西 群 三	(有)祥構造建築事務所
〃	前 岡 智 之	中国セントラルコンサルタント(株)
〃	矢 野 公 一	中電技術コンサルタント(株)
〃	藤 井 修	原設計(株)
〃	倉 田 洋 二	(有)山谷建築設計事務所
監 事	長谷川 善 己	(株)白土建築設計事務所
〃	二 國 則 昭	広島みらい法律事務所



謹賀新年

総務渉外委員会

委員長	衣笠准一	(株)近代設計コンサルタント
副委員長	岡田治幸	(有)岡田建築設計事務所
委員	矢野公一	中電技術コンサルタント(株)
"	迫谷政則	錦建設(株)一級建築士事務所
"	村田正道	(株)村田相互設計
"	伊藤智宏	大旗連合建築設計(株)
"	岡田文夫	岡田建築設計事務所
"	元廣洋介	(有)元廣建築設計事務所
"	西岡満寛	中国電力(株)広島営業所
"	渡島英夫	広島ガス(株)

業務委員会

委員長	車田聡	(株)車田建築設計事務所
副委員長	小笠原聡	(株)村田相互設計
委員	若木健志	(株)N S P 設計
"	西隈孝三郎	(株)K 構造研究所
"	藤井修	原設計(株)
"	松岡秀直	(有)松岡建築設計事務所
"	村上克広	(有)建築設計事務所第一工房
"	山谷俊香	(有)山谷建築設計事務所

技術委員会

委員長	金井三郎	(株)カナイ建築構造事務所
副委員長	吉野康夫	(株)エスティー・ワイズ
委員	土岡民明	(有)アクト建築設計事務所
"	大上信一	(有)池崎設計
"	福永和広	(株)N T T ファシリティーズ一級建築士事務所中国支店
"	小田武彦	(株)広島二葉積算
"	網代木学	(株)ハジメ積算コンサルタント
"	井村俊文	(株)アイ・シー・エム
"	小林聡	T O T O (株)中国支社
"	竹本雄治	(株)L I X I L 中国支社

謹賀新年



情報委員会

委員長	吉野康夫	(株)エスティー・ワイズ
副委員長	立石光紀	(有)立石建築設計
委員	山下竜正	(有)シグマ建築事務所
〃	矢野公一	中電技術コンサルタント(株)
〃	山根見徳	(株)シーズ一級建築士事務所
〃	渡邊良一	渡辺建築環境せっけい
〃	新田圭二	新設計コンサルタンツ(株)

編集委員会

委員長	三谷光司	(株)砂原組一級建築士事務所
副委員長	戸梶好喜	(有)ティーズ設計事務所
委員	飯田三樹博	(株)共立一級建築士事務所
〃	三好明彦	大昌工芸(株)一級建築士事務所
〃	南紀夫	(株)LAT環境クリエイト
〃	佐伯和之	摂陽明正(株)中国支店
〃	熊野弘伸	文化シャッター(株)中四国支店

会員交流委員会

委員長	俵透	山陽工業(株)一級建築士事務所
副委員長	福原英樹	広島菱重興産(株)一級建築士事務所
委員	梅田一成	梅田(株)
〃	益本隆春	エム・オー建築設計事務所
〃	土居一憲	オービット設計
〃	豊田憲洋	小松ウオール工業(株)
〃	本田哲也	(株)鈴木工務店一級建築士事務所
〃	松永高雄	大光電機(株)広島営業所
〃	丸川忠彦	(株)T・C



謹賀新年

賛助会員部会

部会長	中 藤 秀 夫	光和物産(株)広島支店	第7分科会
副部会長	権 随 繁 徳	(株)広栄工業所	第5分科会
〃	梅 田 一 成	梅田(株)	第3分科会
委 員	中 山 隆 司	(株)石崎本店	第1分科会
〃	丸 川 忠 彦	(株)T・C	第1分科会
〃	堀 江 和 彦	三晃金属工業(株)中国支店	第2分科会
〃	今 西 祐 二	大和重工(株)	第2分科会
〃	加 川 順 一	S Gエンジニアリング(株)	第3分科会
〃	小 林 聡	T O T O(株)中国支社	第4分科会
〃	兵 頭 義 則	田島ルーフィング(株)広島営業所	第4分科会
〃	口 野 正 保	(株)日立ビルシステム中国支社	第4分科会
〃	野 村 正 範	(株)中建日報社	第5分科会
〃	山 本 義 明	ジャパンパイル(株)広島支店	第5分科会
〃	熊 野 弘 伸	文化シャッター(株)中四国支店	第6分科会
〃	松 永 高 雄	大光電機(株)広島営業所	第6分科会
〃	豊 田 憲 洋	小松ウオール工業(株)広島支店	第7分科会
〃	竹 本 雄 治	(株)L I X I L 中国支社	第7分科会

教 育 委 員 会

委 員 長	藤 井 修	原設計(株)
副委員長	西 原 博 幸	(株)ひろしま建築企画
委 員	衣 笠 准 一	(株)近代設計コンサルタント
〃	田 村 幸 男	田村設計事務所
〃	平 岡 克 己	(有)平岡建築設計事務所
〃	米 田 雅 治	米田雅治建築設計事務所
〃	米 丸 剛 司	開原総合設計事務所
〃	高 橋 啓 之	(有)高橋啓之設計事務所

謹賀新年



都市環境委員会

委員長	古田 均	(株)大林組広島支店一級建築士事務所
副委員長	栗根 一幸	栗根建設(株)一級建築士設計事務所
委員	垂井 俊郎	C A F 垂井俊郎建築設計事務所
〃	大倉 將裕	(株)ニッテイ建築設計中・四国事務所
〃	倉田 洋二	(有)山谷建築設計事務所

住宅委員会

委員長	久保井 邦宏	(株)アトリエドリーム
副委員長	立石 光紀	(有)立石建築設計
委員	高志 俊明	(有)アルキプラス建築事務所
〃	佐伯 博章	(株)地域総合設計
〃	高橋 幸子	n e s t
〃	上竹 哲也	U h 設計室
〃	溝口 健二	(有)溝口健二建築設計室
〃	長尾 浩士	(株)ヒロプランニング一級建築士事務所
〃	苗村 淳子	(有)アサヒ建築設計事務所
〃	千原 康弘	(有)清水建築構造事務所
〃	高田 宏幸	(有)アークス
〃	栗根 一幸	栗根建設(株)一級建築士設計事務所

住宅委員会(マンション計画修繕部会)

部会長	奥河内 博夫	テクシード コンクリート診断センター
副部会長	山下 竜正	(有)シグマ建築事務所
委員	長崎 邦彦	(株)長崎塗装店一級建築士事務所
〃	土居 一憲	オービット設計
〃	栗根 一幸	栗根建設(株)一級建築士設計事務所
〃	梅本 祐二	(株)サンゼオン



謹賀新年

建築物耐震診断等評価委員会

委員長	荒木秀夫	広島工業大学工学部建築工学科教授
副委員長	佐藤立美	広島工業大学工学部建築工学科教授
〃	高西群三	(有)祥構造建築事務所
委員	高松隆夫	広島工業大学工学部建築工学科教授
〃	近藤一夫	広島大学工学研究院准教授
〃	大田和彦	近畿大学工学部教授
〃	金井三郎	(株)広島県建築士事務所協会技術担当理事
〃	新谷二郎	大旗連合建築設計(株)
〃	清水 齐	(株)竹中工務店広島一級建築士事務所
〃	小倉憲昭	(株)K構造研究所
〃	清水保雄	(有)アクト建築設計事務所
〃	坂内英治	(有)S A K A建築構造
〃	浜口修也	(株)車田建築設計事務所

指導委員会

委員長	川西和彦	(有)川西建築設計事務所
委員	益本隆春	エム・オー建築設計事務所
〃	西原博幸	(株)ひろしま建築企画

倫理委員会

委員長	直井稔征	(株)近代設計コンサルタント
委員	小西郁吉	(株)小西建築設計事務所
〃	宮本樹代久	(株)宮本都市アークズ
〃	大原信成	大成建設(株)中国支店一級建築士事務所
〃	谷口和郎	(株)フジ総合企画設計
〃	桒 謙 二	(株)広島県建築士事務所協会

迎春

平成25年 元旦

AHK'S

アークス・一級建築士事務所

広島市中区袋町4番32号

恭賀新年

輝かしい新春を迎え
謹んで皆様のご多幸を
お祈り申し上げます

平成25年 元旦

株式会社 あい設計

代表取締役社長 清水 慶典

〒732-0056

広島市東区上大須賀町10-16

TEL (082)506-0403

FAX (082)506-0406

恭賀新年

輝かしい新春を迎え
謹んで皆様のご多幸を
お祈り申し上げます

平成25年 元旦

アクア建築設計株式会社

代表取締役 福山 雅也

〒730-0017

広島市中区鉄砲町4-7-203

TEL (082)555-0120

FAX (082)223-1211

迎春

平成25年 元旦

〒730-0005

広島市中区西白島町4-8

有限会社 池崎設計

代表取締役 大上 信一

TEL (082)223-1655

FAX (082)223-1785

迎春

平成25年 元旦

株式会社 石崎本店

〒736-0084

広島市安芸区矢野新町1-2-15

TEL (082)820-1602

FAX (082)820-1652

恭賀新年

輝かしい新春を迎え
謹んで皆様のご多幸を
お祈り申し上げます

平成25年 元旦

建築工事金物

梅田株式会社

〒733-0815

広島市西区己斐上4丁目31番2号

TEL (082)507-1191

507-1189

FAX (082)507-1192

507-1188

新春

平成25年 元旦

St-Y's

株式会社 エスティー・ワイズ

代表取締役 吉野康夫

広島市東区戸坂千足1-2-7-801

TEL (082)516-5900

<http://www.st-ts.jp>

恭賀新年

輝かしい新春を迎え
謹んで皆様のご多幸を
お祈り申し上げます

平成25年 元旦

 **SG**エンジニアリング株式会社

代表取締役 加川 順一

〒733-0861

広島市西区草津東1丁目11-51

TEL 082-273-6954

FAX 082-272-7276

恭賀新年

輝かしい新春を迎え
謹んで皆様のご多幸を
お祈り申し上げます

平成25年 元旦

株式会社 NTTファシリティーズ
中国支店
支店長 篠原 宏年

〒730-0004

広島市中区東白島町14-15

TEL 082-222-0140

FAX 082-502-3009

<http://www.ntt-f.co.jp/>

新春

平成二十五年 元旦

大旗連合建築設計株式会社
代表取締役 大旗 健
〒730-0051 広島市中区大手町三丁目三十二番七
FAX (082) 244-1264
TEL (082) 244-1373

恭賀新年

輝かしい新春を迎え
謹んで皆様のご多幸を
お祈り申し上げます

平成25年 元旦

オービット設計

代表 土居 一 憲

〒732-0816
広島市南区比治山本町13-20-102
TEL 082-252-2320
FAX 082-252-8051

迎春

平成25年 元旦

鹿島建設株式会社 中国支店
一級建築士事務所

〒730-0037 広島市中区中町6-13
TEL (082) 247-9931
建築設計部長 早川 雅之

恭賀新年

輝かしい新春を迎え
謹んで皆様のご多幸を
お祈り申し上げます

平成25年 元旦

有限会社 川西建築設計事務所

代表取締役 川西 和彦

〒734-0025
広島市南区東本浦町23-17
TEL (082) 281-3657

迎春

平成25年 元旦

〒730-0042
広島市中区国泰寺町1-3-29
共同カイテック株式会社
広島営業所

所長 土岡 弘和

TEL (082) 545-2345
FAX (082) 545-2380

迎春

平成25年 元旦

豊かな環境を創造する



KYORIZ

総合建設業 株式会社 共立
広島市中区大手町4丁目6番16号
TEL 082-246-4151
FAX 082-243-1870
<http://www.kyoriz.co.jp/>

恭賀新年

輝かしい新春を迎え
謹んで皆様のご多幸を
お祈り申し上げます

平成25年 元旦

〒730-0042
広島市中区国泰寺町1-8-30
株式会社
近代設計コンサルタント
取締役会長 直井 稔 征
代表取締役 衣笠 准一
TEL (082) 243-5555
FAX (082) 243-5556

迎春

平成二十五年
元旦

〒730-0015
広島市中区橋本町六一十一
株式会社 K構造研究所
代表取締役 豊田 隆雄
TEL (082) 221-2623

迎春

平成二十五年
元旦

株式会社 広栄工業所
代表取締役社長 権随 繁徳
〒730-0001
FAX TEL 広島市中区白島北町一番五〇号
(082) 228-2568
(082) 228-2568
(082) 228-2568

新春

光和物産株式会社広島支店
取締役支店長 中 藤 秀 夫
広島市西区大芝二丁目一〇番二三号
電話(〇八二)二三〇一八五五

平成二十五年 元旦

迎春

平成25年 元旦

KOKUYO

ひらめき・はかどり・こちよさ
コクヨマーケティング株式会社
中国営業本部・広島ライブオフィス
〒730-0037
広島市中区中町8-12広島グリーンビル6F
TEL 082-546-0594 FAX 082-248-3123
<http://www.kokuyo-marketing.co.jp/>

迎春

平成25年 元旦

株式会社 小西建築設計事務所
代表取締役 小 西 郁 吉
〒722-0035 尾道市土堂2-8-11
TEL (0848)23-4527
FAX (0848)23-5171
E-mail : konia@bbbn.jp

迎春

〒730-0805

山陽工業株式会社
代表取締役 俵 透
広島市中区十日市町一丁目一十九
TEL(〇八二)二三二一六四七

平成二十五年 元旦

恭賀新年

輝かしい新春を迎え
謹んで皆様のご多幸を
お祈り申し上げます

平成25年 元旦

三和シャッター工業株式会社
中四国営業部

〒733-0035
広島市西区南観音6丁目3-13
TEL 082-297-3014
FAX 082-292-8103
<http://www.sanwa-ss.co.jp>

恭賀新年

輝かしい新春を迎え
謹んで皆様のご多幸を
お祈り申し上げます

平成25年 元旦

有限会社 清水建築構造事務所

代表取締役 清 水 宏 曹
〒725-0021
竹原市竹原町2841-12
TEL (0846)22-7856
FAX (0846)22-7895
<http://www.kouzou-design.com>

迎春

平成25年 元旦

NJC

地盤調査・ウルトラコラム・ガイアパレル
新日本建設株式会社
〒739-0044
広島県東広島市西条町下見459-10
TEL : 082-431-5855
FAX : 082-431-5755

迎春

〒730-0042

株式会社 新広島設計
代表取締役 錦 織 亮 雄
電話(〇八二)二四三二七五一
広島市中区国泰寺町一丁目八番三〇号

平成二十五年 元旦

恭賀新年

輝かしい新春を迎え
謹んで皆様のご多幸を
お祈り申し上げます

平成25年 元旦

設計監理
株式会社 杉田三郎建築設計事務所
代表取締役 杉 田 輝 征
〒730-0012
広島市中区上八丁堀7-5
TEL (082)228-2345(代)
FAX (082)223-3483

迎春

平成25年 元旦

一級建築士事務所



株式会社 鈴木五務店

本社

〒720-8508 広島県福山市丸之内1丁目4番1号

TEL (084) 922-1011(代) FAX (084) 924-5798

倉敷支店

TEL (086) 427-0505(代) FAX (086) 427-0507

ホームページ <http://www.suzuki-komuten.co.jp/>

迎春

平成二十五年
元旦

株式会社 砂原組

代表取締役 中川博司

〒730-0047 広島市中区平野町一番一六号
電話 (082) 2243174

迎春

平成25年 元旦

摂陽明正株式会社中国支店

〒731-0123

広島市安佐南区古市2-2-25

TEL 082-870-6028

FAX 082-209-0140

新春

平成二十五年 元旦

総合資格学院

広島校 学校長 網本昌悟

〒730-0037

広島市中区中町七番三十五号

和光中町ビル4F

電話 (082) 5421381

FAX (082) 5421381

迎春

平成25年 元旦

大光電機株式会社

広島営業所 所長 松永高雄

〒730-0811

広島市中区中島町3-25

ニッセイ平和公園ビル8F

TEL (082) 247-6711

FAX (082) 249-5472

迎春

平成二十五年
元旦

大昌工芸株式会社

代表取締役社長 古田裕三

TEL (082) 2911621

広島市西区小内町二丁目一五十二

迎春

平成25年 元旦



大成温調株式会社広島営業所

広島市中区中町7-23

住友生命広島平和大通り第2ビル 〒730-0037

TEL.082(541)6765

FAX.082(541)6771

本社

東京都品川区大井1-47-1 〒140-8515

迎春

平成25年 元旦

大成建設株式会社中国支店
一級建築士事務所

〒730-0041 広島市中区小町2-30

TEL 082-242-5335

設計部長 加納秀一

迎春

平成25年 元旦

本社 広島市南区上東雲町19番2号

大成リフト製造株式会社

代表取締役 岩本一男

TEL 082-284-0331

FAX 082-284-0370

迎春

〒734-8510

広島市南区出汐二一三ー三〇
中電技術コンサルタント株式会社
TEL (〇八二) 二五五一五五〇一

平成二十五年
元旦

迎春

平成25年 元旦

千代田工業株式会社

広島事務所

所長 山崎 成 明

〒733-0005 広島市西区三滝町5番8号
登第一ビル101号

TEL 082(239)4191/FAX 082(239)4192

E-mail: hiroshima@chiyodakouei.com

本社 〒330-0855 埼玉県さいたま市大宮区上小町940
TEL 048(642)4191/FAX 048(648)0899

恭賀新年

輝かしい新春を迎え
謹んで皆様のご多幸を
お祈り申し上げます

平成25年 元旦

有限会社 ティーズ設計事務所

〒720-2412

広島県福山市加茂町下加茂68-5

代表取締役社長 戸 梶 好 喜

取締役専務 高 垣 隆

TEL (084) 949-3632

FAX (084) 949-3633

迎春

株式会社 ティーエス・ハマモト

代表取締役 濱 本 利 寿

広島市安佐南区長束四丁目十六番二号
TEL (〇八二) 二三三八一五一一

平成二十五年
元旦

迎春

平成25年 元旦

<http://www.tech-seed.co.jp>

・建物の調査・診断と改修工事

・リノベーション・リフォーム

(株) テ ク シード

代表取締役 奥河内 博 夫

広島市東区戸坂新町二丁目43-1

電話 082-516-1070

迎春

平成二十五年
元旦

一般社団法人 日本塗装工業会広島県支部

支部長 水原 勲 三 会員一同

広島市中区大手町一丁目一〇

(大手町一番ビル二〇四)

電話 (〇八二) 二四九一〇四四番

FAX (〇八二) 二四二七二五四番

迎春

平成25年 元旦



日本メックス株式会社
中国支店

支店長 吉 武 賢

〒730-0004

広島市中区東白島町14-15

TEL 082-223-3100

FAX 082-223-3140

<http://www.meccs.co.jp/>

恭賀新年

輝かしい新春を迎え
謹んで皆様のご多幸を
お祈り申し上げます

平成25年 元旦

原 設計株式会社

迎春

平成二十五年
元旦

広島ガス株式会社

代表取締役社長執行役員

田村 興造

広島市南区皆実町二丁目七ー一

TEL (〇八二) 二五一二二五一(代表)

迎春

平成二十五年
元旦

協同組合 広島県設計連合

〒730-0013 広島市中区八丁堀五一三

オガワビル

電話 〇八二二二二一八七〇〇
FAX 〇八二二二二一八七五五

代表理事 前岡 智之 中国セントラルコンサルタンツ(株)
副理事長 錦織 亮雄 (株)新広島設計
副理事長 杉田 輝征 (株)杉田三郎建築設計事務所
副理事長 村田 正文 (株)村田相互設計
専務理事 直井 稔征 (株)近代設計コンサルタンツ
理事 福山 雅也 アクア建築設計(株)
理事 大旗 健 大旗連合建築設計(株)
理事 車田 聡 (株)車田建築設計事務所
理事 平岡 克己 (有)平岡建築設計事務所
理事 山口 晴康 (株)山口衛調
理事 豊田 隆雄 (株)K構造研究所
理事 岸本 武 (株)広島二葉積算

迎春

平成二十五年
元旦

株式会社 広島建築住宅センター

代表取締役会長 栗岡 勇次

代表取締役社長 栗栖 繁

〒730-0013 広島市中区八丁堀二五一〇

TEL (〇八二二二二一八七五五)

迎春

平成25年 元旦

株式会社 フジ総合企画設計

代表取締役 谷口 和郎

〒730-0042

広島市中区国泰寺町1-3-29

TEL (082) 242-7577

FAX (082) 242-7799

恭賀新年

輝かしい新春を迎え
謹んで皆様のご多幸を
お祈り申し上げます

平成25年 元旦

〒733-0036

広島市西区観音新町4丁目8-4

広島菱重興産株式会社

代表取締役 梶 泰起

TEL (082) 294-5102

FAX (082) 232-0970

新春

平成二十五年 元旦

広島耐震診断設計協同組合

理事長 金井 三郎

副理事長 直井 稔

副理事長 土岡 民明

〒730-0013

広島市中区八丁堀五番二十三号

TEL (〇八二二二二四一七五〇番)

FAX (〇八二二二二一八七五五番)

恭賀新年

輝かしい新春を迎え
謹んで皆様のご多幸を
お祈り申し上げます

平成25年 元旦

易・家相

株式会社 宮本都市アークズ

代表取締役社長 宮本 樹代久

〒720-0822 福山市川口町1-10-26

TEL (084) 953-2333

FAX (084) 954-0043

迎春

平成25年 元旦

株式会社 堀江建築設計事務所

代表取締役 堀江 明寛

広島県福山市御門町3-3-6

TEL (084) 922-5575

FAX (084) 931-2560

<http://www18.ocn.ne.jp/~horie-a/>

新春

平成二十五年 元旦

〒734-0013 広島市南区出島二丁目四一四九

文化シャッター株式会社中国支店

支店長 山崎 浩樹

迎春

株式会社 Δ□○
代表取締役 生西 健司

平成二十五年 元旦

本社・中国支店 広島市安佐南区沼田町三三八五一
〒721-1126 TEL 084-8481-2400 代
九州支店・鹿児島・岡山・九州工場・Δ□○グループ
ホームページ <http://www.340.co.jp> E-mail chugoku@340.co.jp

迎春

株式会社 広島建築住宅センター
福山営業所
所長 伊藤 倫彦
建築課長 長谷 久喜

平成二十五年 元旦

迎春

株式会社 村田相互設計
代表取締役 村田 正文

平成二十五年 元旦

恭賀新年

輝かしい新春を迎え
謹んで皆様のご多幸を
お祈り申し上げます

平成25年 元旦

有限会社 元廣建築設計事務所
代表取締役 元 廣 清 志
〒722-0037
尾道市西御所町6番15号
TEL (0848) 23-5300
FAX (0848) 23-8499

迎春

平成25年 元旦

有限会社 吉田建築設計事務所
代表取締役 吉田 武 昭
〒720-0832 福山市水呑町4828
TEL 084-956-5530
FAX 084-956-5540

迎春

平成25年 元旦

株式会社 LAT環境クリエイト
代表取締役 青 木 成 夫
〒733-0821
広島市西区庚午北2-1-4

迎春

平成25年 元旦

広島市安佐南区大塚西3-3-51
株式会社 LIXIL
中国支社
支社長 西 村 昇
TEL 082-849-6370

迎春

平成25年 元旦

リョービ株式会社
〒736-0082 広島市安芸区船越南3-7-29
Tel. (082) 823-0028
Fax. (082) 823-1231
建築用品部
広島営業所長
熊 澤 剛

迎春

平成二十五年 元旦

〒730-0031 広島市中区紙屋町一丁目 一番十三号
株式会社 長崎塗装店
一級建築士事務所
代表取締役 長崎 邦彦



建築確認手続における建築士免許登録の有無の確認等について（お知らせ）

このことについて、平成24年12月3日付国住指第3329号で国土交通省住宅局建築指導課長から技術的助言がありました。

平成25年1月から建築主事及び指定確認検査機関において、建築確認手続の中で（確認申請書、完了検査申請書又は中間検査申請書が提出された際に）確認申請書等に記載された建築士等について、免許登録の有無及び定期講習の受講状況を確認することとなりました。

建築主事や検査機関によっては、申請者に対し、確認申請書等に記載された建築士等について建築士免許証及び定期講習終了証の原本の提示を求め、内容を確認する場合があります。

ご協力をお願いします。

広島県土木局建築課

担当：建築士グループ

電話：082-513-4184（ダイヤルイン）



露出型弾性固定柱脚工法

ISベース

<http://www.isbase.jp>

(財)日本建築センター評定／国土交通省大臣認定

 有限会社 キョウヤマ

本 社

広島市西区中広町2丁目14-21
TEL (082) 532-3067

松山営業所

愛媛県東温市則之内乙2575-7
TEL (070) 5513-0342

高松営業所

香川県高松市瓦町1丁目9-20
TEL (087) 842-1668

エスケー化研の製品は建築物の資産価値向上に貢献します



耐火塗料
SKタイカコート



不燃断熱材
セラミライトエコG



内装用汚染防止エマルジョン塗料
セラミフレッシュIN



水性厚膜型特殊合成樹脂系塗床材
SKスペシャルフロアー



建築仕上材の総合メーカー

エスケー化研株式会社

エスケー化研ホームページ

www.sk-kaken.co.jp

TEL: 082-278-4951

FAX: 082-278-7815

広島支店: 広島市西区商工センター8-4-45

美和ロック・HORIロック 広島地区代理店

梅田株式会社

〒733-0815 広島市西区己斐上4丁目31番2号

TEL 082-507-1191(代)・507-1189

エレベーター・リフト・身障者用昇降機・テーブルリフター・昇降機設備



日本エレベーター協会会員

大成リフト製造株式会社

本社／広島市南区上東雲町19番2号 TEL (082) 284-0331(代)

FAX (082) 284-0370

平成24年12月 1 日～12月31日

- | | | |
|-----------|---|--------------------|
| ○ 12月 3 日 | 相談役会
於：鯉城会館 | 相談役 7 名、協会 6 名出席 |
| ○ 12月 3 日 | 第10回岸田文雄「新政治経済塾」
於：メルパルク広島 | 村田会長、小西政研会長他 1 名出席 |
| ○ 12月 5 日 | 日事連中四国ブロック協議会
於：リーガホテルゼスト高松 | 村田会長他 2 名出席 |
| ○ 12月 5 日 | 広島県消費生活課 建築相談
於：広島県庁 | 益本指導委員出席 |
| ○ 12月 6 日 | ひろしま住まいづくりコンクール2012審査会
於：広島県庁 | 谷口副会長出席 |
| ○ 12月 7 日 | (株)堀江建築設計事務所 取締役会長堀江久康氏(当協会前副会長)のご逝去に対し
哀悼の意を表しました | |
| ○ 12月11日 | 平成24年度住宅リフォーム相談窓口担当者等講習会
於：鯉城会館 | 長尾住宅委員他 2 名出席 |
| ○ 12月11日 | 広島商工会議所 建設業労働災害防止セミナー
於：メルパルク広島 | 直井名誉会長理事出席 |
| ○ 12月12日 | 編集委員会
・新年号の編集 | |
| ○ 12月12日 | 第 2 回広島県木造住宅生産体制強化推進協議会
於：広島県情報プラザ | 榎専務理事出席 |
| ○ 12月16日 | 衆議院議員選挙 投票日 | |
| ○ 12月19日 | マンション計画修繕部会
・平成24年度の事業報告、25年度の事業計画について | |
| ○ 12月27日 | 広島市住宅相談
於：広島市役所 | 川西住宅担当理事出席 |

＜今後の行事予定＞

- | | | |
|---------|---------|----------------|
| ○ 1月10日 | 新年互礼会 | 於：リーガロイヤルホテル広島 |
| ○ 2月18日 | 正副委員長会議 | 於：広島パシフィックホテル |
| ○ 2月25日 | 理事会 | |

会 員 各 位

編 集 委 員 会
委員長 三 谷 光 司

会報に関するアンケート結果（最終報告）

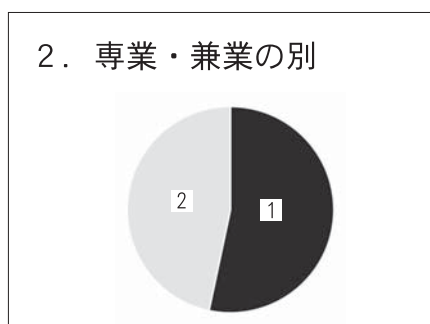
日頃は、事務所協会会報、編集委員会の活動にご協力、ご支援を頂き厚く御礼申し上げます。

6月に実施いたしました「会報に関するアンケート」結果を集計しましたので、ご報告いたします。
このアンケート結果をもとに、皆様の意見を取り入れた会報誌づくりに役立てていきたいと思ひます。
ご期待ください。

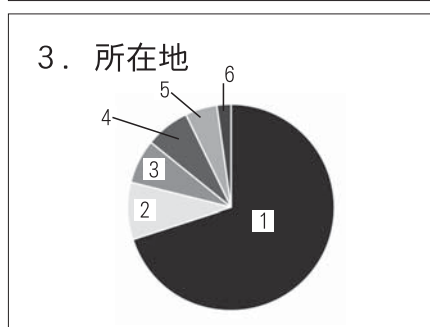
☆印：一番多い



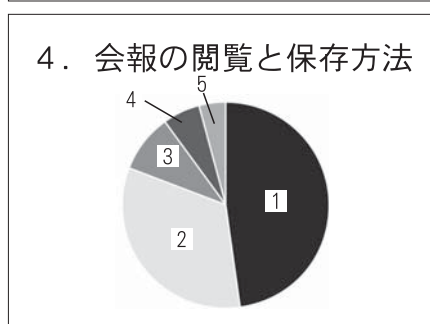
☆ 1：正 会 員 67% 29事務所
2：賛助会員 37% 17事務所



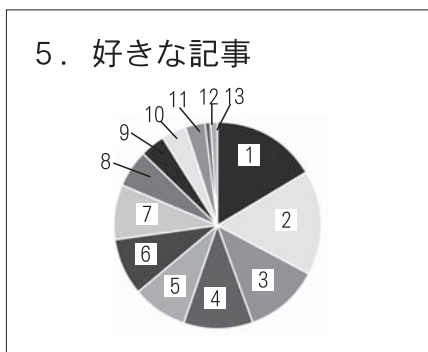
☆ 1：専業事務所 52% 15事務所
2：兼業事務所 45% 14事務所
(正会員のみのみ)



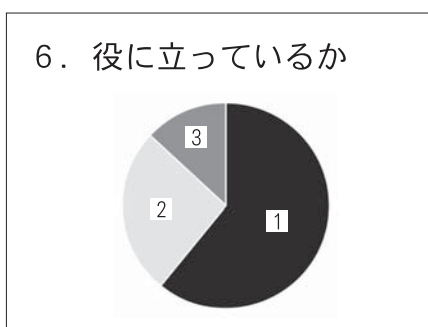
☆ 1：広島市内 70%
2：萩 9%
3：福山・府中 7%
4：県北部 7%
5：県西部 5%
6：尾道・三原 2%



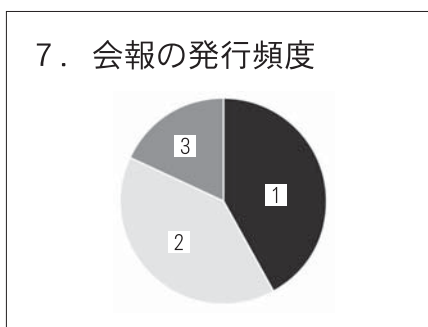
☆ 1：閲覧、一定期間保存 48%
2：閲覧、年度末廃棄 33%
3：閲覧せず、一定期間保存 9%
4：閲覧せず年度末廃棄 6%
5：その他 4%



☆ 1	: 行政ニュース	17%
☆ 2	: 会員作品(カラー)	17%
3	: 協会の各種情報	12%
4	: 賛助会員コーナー	11%
5	: 官公庁役付け職員人事	9%
6	: 豆知識こんなこと知ってる	9%
7	: リレー、私とお酒	9%
8	: 各種団体の催し案内	6%
9	: 月間行事	4%
10	: 各委員会報告	4%
11	: 私のお気に入り	3%
12	: 会員動静	1%
13	: 編集後記	1%



☆ 1	: 役に立っている	61%
2	: あまり役に立っていない	26%
3	: とても役に立っている	13%



☆ 1	: 隔月発行	42%
2	: 毎月発行(現状)	40%
3	: 発行しない(HPとメール)	18%

8. 記事のリクエストやお気づきの点

- ・ 会員作品写真がわかりやすく、毎回楽しみにしている
- ・ 現在程度がよい。講習会案内が役に立つ。
- ・ 希望事務所はメールマガジンにしては?
- ・ 案内はメールにしてほしい。

9. 編集委員会より

総体的にアンケートの提出が少なく会報誌への興味が薄くなっていると思われます。会報誌が送られて来る事を心待ちにして頂けるように、そして積極的に記事投稿して頂けるような会報誌を目指したいと思います。

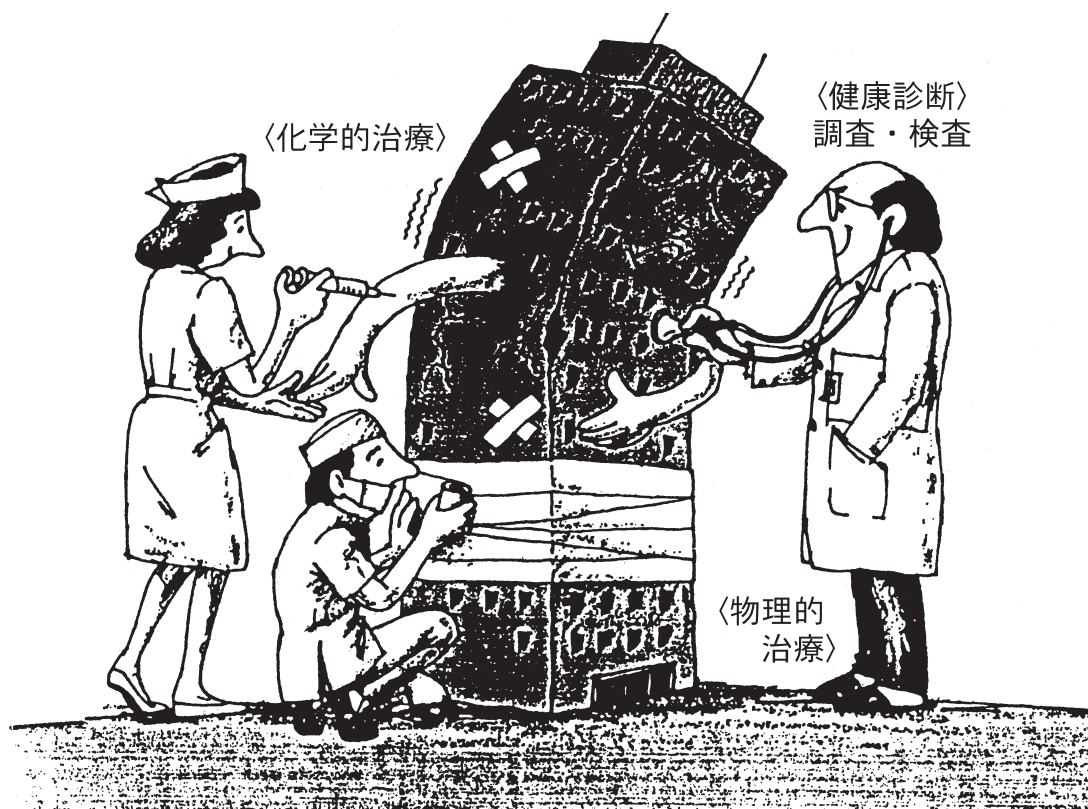
今回のアンケートにお答え頂いた内容を受け、改善していきたいと思ひます。

また新年号より表紙に会員作品をカラーで掲載することとなりました。発行頻度については、アンケート結果に基づき当面は毎月発行とさせていただきますが、今後は内容を充実させる為にも隔月や季刊も視野に入れて検討していきます。

ホームページにカラー版を掲載しております。

傷んだコンクリートをリフレッシュ
すぐれた技術・抜群の実績

リフリート工法



建物の調査と改修工事のご相談は
□ リフリート工業会 □

中国支部事務局 (082) 261-7191
(太平洋マテリアル(株) 中国支店内)

<http://www.refrete.com>

ア マ ノ 企 業 (株) ☎ 0849-33-4704
(株)カシワバラ・コーポレーション ☎ 082-294-9330
(株) カ ネ キ ☎ 082-277-2371
(株)コンステック広島支店 ☎ 082-236-6333
三 共 化 学 工 業 (株) ☎ 082-295-8600
(株) サ ン ゼ オ ン ☎ 082-291-1631

(株) キ タ オ カ ☎ 0823-22-4121
東興ジオテック(株)広島支店 ☎ 082-292-8110
(株) 長 崎 塗 装 店 ☎ 082-247-9365
宮 本 塗 装 工 業 (株) ☎ 082-238-3060
(株) 愛 晃 ☎ 082-262-3110

平成25年度 日事連建築賞【募集要項】

1. 目的

本表彰は、すぐれた建築作品を設計した建築士事務所を表彰することにより建築士事務所の資質の向上に資することを目的とする。

2. 募集対象

(1) 建築作品の対象地区

日本国内とする。

(2) 対象建築作品

建築士事務所が一般的に手がけている中小規模の建築作品で、平成22年4月1日から平成24年3月31日までの期間に竣工（竣工の日は検査済証の交付日とする）したもので竣工後の増改築等も含め法令が遵守され、構造上、防災上の安全性を備えた建築物とし、次の部門毎に募集する。ただし、本連合会が主催した建築作品表彰に一度応募した作品については対象としない。また、応募にあたっては建築主等の了解を得たものとする。

①一般建築部門

（延面積が1,000㎡を超え10,000㎡以下の建築物）

②小規模建築部門

（延面積が1,000㎡以下の建築物：戸建住宅を含む）

3. 応募資格者

(1) 単位会（本連合会正会員である都道府県建築士事務所協会をいう）に所属する建築士事務所（以下、単位会会員という）とする。

(2) 応募時点で単位会会員でない者は、5.(1)に規定する第1次審査で第2次審査候補作品に選考された時点で単位会会員であること、または単位会に入会申請をしていることを条件として応募する者を含む。

(3) 特定共同企業体（JV）の場合は、その代表者が単位会会員または応募時点で単位会会員でない者は、3.(2)の条件とする。

4. 応募の手続き

(1) 応募作品数

1 建築士事務所につき一般建築部門、小規模建築部門いずれか1点とする。

(2) 提出する書類等

①建築作品応募申込書（別記様式1）

②建築作品説明書（別記様式2）

建築作品説明書には、1,200字以内に設計意図及び審査基準の項目について配慮した内容等を記載のうえ、配置図と1階平面図をA4サイズで添付すること。

③パネル1枚（A1縦長サイズ、縦841mm×横594mm）

1）パネルに設計意図、配置図、平面図（縮尺は適宜）及び写真（枚数は適宜）を納める。設計意図等については、建築作品説明書の概要を400字以内にまとめる。

2）パネル内に応募者（建築士事務所名）を表示してはならない。

④検査済証の写し

(3) 提出する書類等の扱い

提出された資料及び写真については、受賞作品の公表の際に一切の使用制限を受けないことを条件とする。

(4) 応募費用

応募に要する費用は、応募者の負担とする。なお、提出された書類等のうちパネルについては表彰後に返還する。(返還費用については本連合会が負担する。)

(5) 応募期限及び提出先

応募しようとする者は、平成25年2月28日(木)までに単位会会員においては所属する単位会事務局に応募手続きをしなければならない。また、応募時点で単位会会員でない者は建築士事務所が所在する都道府県の単位会事務局に応募手続きをしなければならない。

5. 選考の方法及び第2次審査候補作品応募数

(1) 第1次審査(単位会に応募された建築作品の審査)

単位会は応募された建築作品が日事連建築賞の募集対象建築作品であること及び応募資格、応募に係る提出書類等を確認し、日事連建築賞の審査基準を考慮のうえ、厳正な審査を行い、募集要項をすべて満足する第2次審査候補作品を選考する。

(2) 第2次審査候補作品応募数

単位会が選考する第2次審査候補作品の数は、当該単位会の会員数が500事務所以内は一般建築部門及び小規模建築部門それぞれ1点ずつとし、会員数が500事務所を超える単位会にあっては、会員数500事務所以内毎に一般建築部門及び小規模建築部門にそれぞれ1点ずつ加えることができる。ただし、単位会の会員数は本連合会に報告がなされた、平成24年12月31日時点のものとする。

(3) 第2次審査

第1次審査で選考された第2次審査候補作品について、本連合会内に設置する「日事連建築賞選考委員会」において、書類審査を行い合議に基づき、部門毎のそれぞれの表彰対象作品を選考する。選考された作品のうちから国土交通大臣賞候補、日事連会長賞候補、優秀賞候補及び奨励賞候補を選考し、現地審査のうえ、それぞれの部門毎の受賞候補作品を決定する。なお、現地審査の際には設計者の立会いを求めるほか、必要に応じて書類、図面等の提出を求める場合がある。ただし、奨励賞については、書類審査によって受賞候補作品を決定することができる。

(4) 受賞者の決定

受賞者は、「日事連建築賞選考委員会」の選考結果に基づき、本連合会の理事会の議を経て会長が決定する。

6. 表彰及び公表

(1) 表彰

①表彰の種類と数

国土交通大臣賞 1点(予定)

日事連会長賞 1点

(一般建築部門)

優 秀 賞 3点内外

奨 励 賞 5点内外

(小規模建築部門)

優 秀 賞 3点内外

奨 励 賞 5点内外

②国土交通大臣賞、日事連会長賞、優秀賞には賞状と賞金を、奨励賞には賞状をそれぞれ贈る。

(2) 公表

①受賞者が決定したときは、受賞者に通知する。本連合会は本会会誌、ホームページ、建築・空間デジタルアーカイブス(DAAS)、雑誌等に応募の際に提出された書類及び写真等を公表する。その際、著作権等のための料金は支払わない。

②表彰は、平成25年8月9日に開催される第37回建築士事務所全国大会(三重大会)において行う。

7. 審査基準及び表彰基準

(1) 審査基準

一般建築部門及び小規模建築部門に応募された、第2次審査候補作品のうち、以下の観点を総合的に判断し、それぞれの対象となる賞を選考する。

①意匠、構造、機能上優れていること。

②防災上、安全上、維持管理上十分配慮されていること。

③ユニバーサルデザインに十分配慮されていること。

④周辺地域の景観形成やまちづくりに配慮されていること。

⑤地球環境維持への配慮がされていること。

(2) 表彰基準

①国土交通大臣賞

一般建築部門及び小規模建築部門の両部門を通じ、審査基準に照らし総合評価が最も優秀な建築作品とする。

②日事連会長賞

一般建築部門及び小規模建築部門の両部門を通じ、審査基準に照らし総合評価が国土交通大臣賞に次ぐ特に優れた建築作品とする。ただし、国土交通大臣賞を受賞した部門は除く。

③優秀賞

一般建築部門及び小規模建築部門のそれぞれにおいて、審査基準に照らし総合評価が国土交通大臣賞又は日事連会長賞に次ぐ優れた建築作品とする。

④奨励賞

一般建築部門及び小規模建築部門のそれぞれにおいて、審査基準に照らし総合評価が優秀賞に次ぐ建築作品とする。

8. 日事連建築賞選考委員会委員

委員長 坂本 一成 東京工業大学名誉教授

委員 小玉祐一郎 神戸芸術工科大学デザイン学部教授

委員 富永 譲 法政大学デザイン工学部教授

委員 橋本 公博 国土交通省大臣官房審議官(住宅局担当)

委員 森野 美徳 都市ジャーナリスト

委員 柳沢 厚 C-まち計画室代表、日本都市計画家協会理事

委員 山下 卓治 日事連副会長、(株)山下設計工房代表取締役

※日事連建築賞・建築作品応募申込書(別記様式1)

日事連建築賞・建築作品説明書(別記様式2)

につきましては、(社)広島県建築士事務所協会のホームページに掲載しております。

<http://www.h-aaa.jp>

住宅講演会

「広島のこれからの地域型木造住宅」を考える



三澤 康彦 氏
(Ms建築設計事務所代表、大阪MOKスクール代表)



三澤 文子 氏
((有)MOK-MSD代表、京都造形芸術大学大学院教授)

1985年 夫婦でMs建築設計事務所を設立

1996年 阪神淡路大地震で倒壊した木造の調査研究のための木造住宅研究所を設立

木造の架構フレームを科学し、現代社会に通じる新しいプロトタイプの木住まいを研究。

日本各地の林産地の特性を調査し、地域材を生かした木住まいを各地で展開。

これまで設計した住宅は、夫婦合わせて330棟を数える。

著書等：木造住宅の可能性（INAX出版）、最高の木造住宅をつくる方法（エクナスレッジ）

2001年Jパネルでグッドデザイン賞中小企業長官特別賞受賞

2006年鳥取県「木の住まいづくりコンクール」最優秀賞受賞

2007年日本建築学会賞教育賞（教育貢献）

日 時 平成25年2月16日（土） 13:00～15:45

会 場 広島平和記念資料館 東館地下1階「メモリアルホール」

（広島市中区中島町1番2号）

定 員 300人（入場無料・申込要・先着順）

申 込 方 法 裏面の申込書に必要事項を記入の上、FAXでお申込下さい

問 合 せ 先 社団法人広島県建築士会 本部事務局

〒730-0052 広島市千田町三丁目7-47 広島県情報プラザ5F

TEL. 082-244-6830(代) FAX. 082-244-3840

主 催 社団法人広島県建築士会

共 催 広島県木造住宅生産体制強化推進協議会

企画・運営 社団法人広島県建築士会 社会活動委員会 住宅研究会



■目 的

近年の地球環境問題への関心の高まりの中で、地域工務店等と関連事業者（原木、製材、流通、プレカット、設計・施工まで）が連携して、地域資源を活用していく方向が模索されています。そういう現状を踏まえ、地域の気候・風土にあった魅力的な木造住宅を供給するための方策についての講演会を開催し、広島の地域型住宅ブランド化事業の実現を目指します。

■プログラム

12:45 開会あいさつ

12:50 趣旨（地域ブランド化事業）及び当日のスケジュール説明

I 部 13:00～ 最高の木造住宅をつくる方法（一般ユーザー向け） 講師：三澤康彦

II 部 14:00～ 環境時代と木造設計（建築専門家向け） 講師：三澤文子

III 部 15:00～ 広島のこれからの地域型木造住宅についての意見交換会

・三澤康彦、三澤文子

・今井信博（司会進行、現代計画研究所）、向山徹（向山徹建築設計室）

15:45 閉会あいさつ

～参加申込書～

(社)広島県建築士会 行

FAX：082-244-3840

◆「広島のこれからの地域型木造住宅」を考える◆

参加の申込締切：平成25年2月8日（金）

No. _____

ふりがな 氏 名		生年 月日	西 暦 19 年 月 日
連 絡 先	名 称 (勤務先の場合)		
	住 所	〒 - _____	
	TEL		
	FAX		
会 員 区 別		・ 一 般 ・ 会 員 () 支 部	

□CPD登録について

建築士会CPD制度、建築CPD情報提供制度、JIA等のCPDにご参加の方は、必ず下記にご記入下さい。未記入の場合は単位登録ができません。

★建築士会CPD制度に参加の方はCOD登録番号を書いて下さい。

CPD登録番号 3 4 0 0 0 0

★建築士以外のCPD登録制度に参加の方は建築士の登録番号を書いて下さい。

建築士 登録番号	一級 号	二級 (県) 号	木造 (県) 号
-------------	-----------------------	--------------------------------	--------------------------------

※ご記入頂いた個人情報、(社)広島県建築士会主催の説明会、講演会等の案内、資料送付の為に使用させていただきます。
個人情報については、(社)広島県建築士会が責任をもって管理致します。

第176回 広島建築家合同ゴルフコンペ 結果

(社)広島県建築士事務所協会ゴルフ部会・広島県設計連合・J I A 中国支部)

広島建築家合同ゴルフコンペが、平成24年12月1日(土)に広島佐伯カントリークラブで開催されました。今回は26名の参加がありました。参加者の皆様の日頃の行ないが良くおかげで、当日は晴天に恵まれました。成績表は次のとおりです。衣笠さんが優勝をされました。おめでとうございます。引き続き、拍拍飯店においてアフターミーティング・表彰式・忘年会が行われ、皆さん楽しそうに懇談されておられました。次回も多くの方々にご参加いただければと思います。初参加の方も大歓迎です。よろしくお願いします。

幹事・権随繁徳

成 績 表

ネット 順 位	氏 名	所 属
1	衣 笠 准 一	(株)近代設計コンサルタント
2	山 木 彰	
3	河 上 大	(株)コンステック広島支店
4	梅 田 一 成	梅 田 (株)
5	奥 山 光	日本ドアーチェック製造(株)
6	加 川 順 一	S G エンジニアリング(株)
7	藤 原 明 治	(株) ア マ ノ
8	山 木 靖 雄	
9	長 崎 和 孝	(株) 長 崎 塗 装 店
10	濱 本 俊 樹	(株)ティーエス・ハマモト
11	権 随 繁 徳	(株) 広 栄 工 業 所
12	荒 井 源三郎	(株) 広 栄 工 業 所
13	中 岡 良 次	(株) 中 岡 総 合 電 設
14	松 田 卓 穂	オ リ ッ ク ス 不 動 産
15	直 井 稔 征	(株)近代設計コンサルタント
16	平 田 康	飛 島 建 設 (株)
17	松 岡 幹太郎	(株) 松 岡 製 作 所
18	中 藤 秀 夫	光 和 物 産 (株)
19	山 田 延 弘	(社)広島県建築士事務所協会
20	永 易 尚	三和シャッター工業(株)
21	桺 謙 二	(社)広島県建築士事務所協会
22	松 本 明 彦	日 本 ペ イ ン ト 販 売 (株)
23	吉 野 康 夫	(株)エスティー・ワイズ
24	永 田 剛	三協立山(株)三協アルミ社
25	村 上 幹 雄	新 日 本 建 設 (株)
26	森 本 浩 史	美 和 ロ ッ ク (株)

衣笠准一氏が優勝

広島建築家合同ゴルフコンペ

(社)広島県建築士事務所協会など広島建築家合同の第176回ゴルフコンペが1日、広島佐伯CCで開催され、7組26人が参加。コンペ後には忘年会も開かれ、会員同士の親睦を深めた。



優勝した衣笠氏

の親睦を深めた。

小雨まじりの肌寒い天候の中、HD戦による熱戦を展開。その結果、グロス83、ネット69でラウンドした衣笠氏が久々に2度目の優勝に輝いた。

勝因について「今回、ドライバーは2度のOBもあり、スコア的に安定はしなかったが、セカンドショットとパターがカバリーしてくれた」と語った。2位には、ネットが同スコアながら年齢差で山木氏が入ったほか、3位以下、オーバーネットで終わった。

次回は来年4月に開催を予定しているが、積極的な会員参加を呼びかけている。

上位成績は次の通り（O、I、Nの順、敬称略）。

▽優勝＝衣笠准一（近代設計コンサルタント）41、42、69

▽2位＝山本彰52、44、69

▽3位＝河上大（コンステック）49、48、73

▽4位＝梅田一成（梅田）41、43、74

▽5位＝奥山光（日本ドアーチェック）56、51、75

平成24年12月6日 中建日報の記事より

営業種目・施工販売

(ALC) クリオン、板ガラス、特殊ガラス、鏡、
ラムダサイディング (昭和電工建材)、建築音響
サッシ (アルミ、スチール、ステンレス)、シャッター、
ブラインド、スレート、建築用金物、耐火被覆



広島市西区田方2-33-2 TEL (082) 274-1888(代) FAX (082) 274-5551

矢作建設グループには全国で2500件以上の耐震補強実績があります。

事務所・集合住宅に最適な外付け耐震補強工法

CESRet (セスレット)

(財) 日本建築防災協会 技術評価 建防災発第2684号

生活しながら工事が可能

外観が大きく変化しない

バルコニー撤去不要

狭小地での施工が可能



セスレットアウトフレーム 施工イメージ

ピタコラム工法協会

広島支店 / 〒732-0052 広島市東区光町 2-13-20
TEL : 082-264-6680 FAX : 082-264-6683

株式会社 **ティーエス ハマモト**



大規模修繕工事
調査 診断 設計 施工
ISO 9001:2000認証取得

〒731-0135 広島市安佐南区長束4丁目16番2号
TEL (082) 238-1511 FAX (082) 238-1513

BX
文化シャッター

Life in
Lifelong Partnership



◀ エコ事業への挑戦 ▶

100% リサイクル素材「テクモク」で
新たな事業領域へ踏み出しました。
保育園のデッキに設置

地域社会への貢献 ▶

世界遺産姫路城前
「家老屋敷館」シャッター壁画
「姫路藩鉄砲洲警衛絵巻」



文化シャッター株式会社
ホームページ <http://www.bunka-s.co.jp/>

本 社 〒113-8535 東京都文京区西片1丁目17-3 tel: 03-5844-7111
中四国支店 〒734-0013 広島県広島市南区出島 2-4-49 tel: 082-256-6700



第91回

大和重工(株)広島営業所

今 西 祐 二

新年会などでお酒を飲む機会が増えていると思われます。

私が初めてお酒を飲んだのは学生時代、朝方まで他愛のない話で飲んでいたことを思い出します。現在は好きな焼酎ですが、昔は薬のように不味かった記憶があります。幸い強制的に先輩から飲まされる機会はなかったのですが、私の上司の学生時代は先輩命令が絶対で強制的に飲まされ、お酒がなくなれば買いに行かされて更に飲まされていたようで恐ろしい時代だったと聞いています。社会人になり様々な場で飲む機会がありますが、多くの先輩方に飲み方やマナーを教えて頂いています。お酒は楽しい場で、好きな物が飲めるのが一番だと思います。

私の勤務している会社は、天保2年に創業し約180年の歴史があり、日本で唯一鋳物の浴槽を製造する会社です。本社がある可部の町は、中国山地の良質な砂鉄と木炭により雑木山林に恵まれ、良質な原料と燃料により鋳物の町として栄え、鍋・釜にはじまり長州風呂、そして現在の鋳物ホーロー浴槽の製造に至っています。宮島の弥山大本山大聖院「不消霊火堂・消えずの火」の大茶釜も製造しています。古いお酒に価値がある物がありますが、歴史があり価値ある会社で日々仕事をしていると思っています。

最近のお酒に関係する失敗談としては、お酒を飲み広島駅から五日市駅に帰ろうと電車に乗ったところ目が覚めれば岩国駅。最終電車で帰りの便はなく、翌日も仕事なので泊まる訳にもいかずタクシーで五日市まで帰ったところ料金は一万円弱でした。その他にも数回同じような経験があるので家に着くまで気を引きめて帰るようにしています。

皆様、飲み過ぎには注意してお酒を楽しんで下さい。

次回は(有)清水建築構造事務所の千原康弘さんにお願い致します。



弥山山頂不消霊火堂の大茶釜



第27回

編集委員会委員長 三 谷 光 司

現在、人との御縁を頂き「アンジュヴィオレ広島」の事業GMをボランティアでさせて頂いています。



最初は、横川の街づくりとして「横川をもっと元気にする会」という任意団体を立ち上げたことが発端です。まず、街づくりをしていく上で、現在埋もれている3つの種を探し、芽を出させる事にしました。

1. かよこバス活用委員会（日本初の国産乗り合いバスを復元し活用）
2. サッカータウンプロジェクト（シャトルバス発着でサッカーを愛する人をもてなす）
3. アートスクエアプロジェクト（市立大（芸術）の学生にインキュベーターの役割）

です。

この中の「サッカータウンプロジェクト」を進めて行く中で、やる事なす事うまく行かず、それでもあきらめずにチャレンジしている中で昨年の春にサッカー関係者から「なでしこリーグを目指すクラブチーム立ち上げ」の話を頂き、「アンジュヴィオレ広島」というクラブチームが結成されました。アンジュは天使でヴィオレは紫で『紫の天使』と言う意味です。これも広く公募した中から選ばれました。

話は前後しますが、チーム結成の準備段階で「なでしこ」による去年7月17日のワールドカップ優勝がありチーム結成準備が加速しました。

全力疾走に近い駆け足で、昨年中にNPO法人の認証を頂き、今年度4月に広島県Aリーグへ参戦

しました。（3月31日初練習し4月15日初戦）そして10月28日の最終戦で広島県Aリーグ全勝優勝。さらに11月18日に行われた中国リーグチャレンジ戦で優勝し、来年度の中国リーグ参入を果たしました。

劣悪な女子サッカーの環境

昨年ワールドカップ優勝、今年のロンドンオリンピック銀メダルにもかかわらず、広島県における練習環境は非常に悪いです。



この写真は、中国リーグチャレンジ戦の決勝戦が行われたグラウンドです。しかも対戦チームは組み合わせが悪く前日1試合行い、当日は午前と午後の2試合を行いました。

このような環境で行われています。よく勘違いされるのが、男子サッカーの環境です。当然ですが、男子と同じではありません。

アンジュヴィオレ広島の選手も監督も日中は働きながら夜（19:00～21:00）練習し、土日は公式戦や練習試合（遠征）があります。そしてNPO法人の全ての関係者がボランティアで運営しています。

現在でも小学校では男子と一緒に練習できますが、中学校から性差があり一緒にはできません。にもかかわらず、中学校に女子のサッカークラブが無いのが現状です。そのためサッカーを続けていく事をあきらめたり他県に出るという状況で、広島に良い選手が残らずクラブチームもできないという悪循環になっていました。現在、小学生を中心としたサッカースクールを展開しており、今後中学校を含め「なでしこ」を目指す子供たちに夢と感動を持てる環境整備を行って行きたいと考えています。以上が広島県における女子サッカー界の現状です。

最後までお読み頂きありがとうございました。もし、御賛同いただける方がおられましたら是非、賛助会員（個人と団体）に御入会頂ければ幸甚です。

今年は、広島のサッカー界にとってサンフレッチェJ1優勝という大変な追い風が吹きサッカースタジアムも市内中心部に創る動きが始まりました。

これも広島に『紫の天使』が舞い降りたお陰ではないでしょうか！

アンジュヴィオレ広島のホームページ <http://angeviolet.com/>

NPO法人広島横川スポーツ・カルチャークラブでは、アンジュヴィオレ広島の活動を応援いただける賛助会員を募集しております。個人会員 年会費5,000円、団体会員 年会費50,000円です。お申し込み方法はこちらから <http://angeviolet.com/sanjyo/>

システムを売る建材の専門商社



広島支店
広島県安芸郡坂町北新地4丁目2番30号
東部流通団地
Tel (082) 885-3411 Fax (082) 885-3400
本社／尾道 支店／尾道・福山
営業所／松山・三原・岡山・山陰・備北
山口・鳥取・東京

建設資材の総合販売及施工

杭 地 業：PHCパイル(日本ヒューム・ジャパンパイル・旭化成・日本コンクリート)
工法(HIFB・ハイパーメガ・EAZET・アットコラム他)：場所杭：杭引抜き
地 盤 改 良：テノックス(テノコラム)・表層改良(エルマット)
外 壁 工 事：旭化成(ヘーベル)・ノザワ(アスロック)・昭和電工(ラムダ)・IG工業(IGヴァンド)
各種サイディング
住 設 工 事：ユニットバス・システムキッチン・洗面化粧台(LIXIL・TOTO・タカラ・パナソニック)
介護用ユニットバス(積水ホームテクノ・大和重工・パナソニック)
その他工事：人工木材ウッドデッキ・ルーバー(リフォジュール・エコロッカ・サニーデッキ)
特殊家具(オリバー・コクヨ・コトブキ)・エレベーター・太陽光発電
外 構 工 事：フェンス・シェルター・門扉・自転車置場・インターロッキング・グレーチング・雨水貯留槽



低コスト・短納期・省スペース設置を実現。

荷物専用昇降機の
決定版!

ニチウンレーター

NICHUON.

日本運搬機械株式会社

〒721-0954 広島県福山市卸町15-16

本 社：TEL 084-954-2551 FAX 084-953-7793

広島営業所：TEL 082-831-3250 FAX 082-831-3260

阪神営業所：TEL 078-987-2556 FAX 078-987-2506

ニチウン

検索

〈営業品目〉

杭打工事・サッシ工事・ALC工事／合板・新建材・住宅機器
合成樹脂原料・樹脂製品／IBM OA機器・システム開発
建設資材の総合商社



光 和 物 産 株 式 有 限 公 司

広島支店／〒733-0001 広島市西区大芝2丁目10番23号
TEL (082) 230-1855(代) FAX (082) 230-1866

SINWA 新和印刷株式会社

〒733-0012 広島市西区中広町1丁目5番17号
TEL (082) 232-7773 FAX (082) 232-7774
Eメールアドレス：shinwa-print@m7.gyao.ne.jp

1. 名称の変更（正会員）

○新：積和建設中国(株)広島支店一級建築士事務所

旧：積和建設中国(株)一級建築士事務所



編集後記

あけましておめでとうございます。

新年を向かえ新たな気持ちでこの不況に対応していきたいと思います。

昨年^{しねん}の年末には、衆議院選挙があり建設業界も少しは上向くことを期待しております。

この度、新年号から表紙に会員作品をカラーで掲載する事にしました。今年は、会報誌をもっと充実させ会員の皆様方に楽しんで頂けるようにしたいと考えております。またそれだけでなく、建築を計画しておられるお客様に対し事務所協会に入会しているという事がアピールポイントとなり、一助を担うような会報誌にしていきたいとも考えております。その為にも皆様方の御指導、御鞭撻を宜しくお願いいたします。

三 谷 光 司

社団法人 広島県建築士事務所協会 編集委員会

担当副会長	大原 信成	委 員	飯田三樹博
担当理事	早川 雅之		熊野 弘伸(賛助会員)
委 員 長	三谷 光司		佐伯 和之(賛助会員)
副委員長	戸梶 好喜		榎 ^{やなぎ} 謙二(事務局)
委 員	南 紀夫		大木 一郎(事務局)
	三好 明彦		

発行所 社団法人 広島県建築士事務所協会
〒730-0013 広島市中区八丁堀5番23号
TEL (082) 221-0600
FAX (082) 221-8400
ホームページアドレス <http://www.h-aaa.jp/>
Eメール info@h-aaa.jp

印刷所 新和印刷有限会社
〒733-0012 広島市西区中広町1丁目5番17号
TEL (082) 232-7773
FAX (082) 232-7774

会報誌への広告掲載を募集しています

会員：(社)広島県建築士事務所協会の正会員及び賛助会員

□ 広告料(消費税は除きます。)

サイズ	1/4			1/2		1ページ	
申込者		会 員	会員外	会 員	会員外	会 員	会員外
白 黒	6回	18,000	30,000	6,000	10,000	12,000	20,000
	12回	36,000	60,000				
カラー	6回	30,000	45,000	10,000	15,000	20,000	30,000
	12回	60,000	90,000				
大きさ	A4サイズの約1/4			A4サイズの約1/2		A4サイズ(縦)に入るもの	
	約60mm×約165mm			約120mm×約165mm		約250mm×約165mm	
備 考	年6回又は12回継続契約			1回あたり		1回あたり	

- 【おねがい】
1. 申込書は、希望掲載月の前の月の10日までにご提出ください。
 2. 原稿は、申込者が作成してください。
 3. 原稿は、希望掲載月の前の月の25日までにご提出ください。

広告申込書

お申込者(社名)				申 込 日	平成	年	月	日						
ご 住 所														
担当者ご氏名														
T E L				F A X										
e-mail														
広告の名称(表題)														
広告サイズ	1/4	1/2	全ページ											
カ ラ ー	白 黒	カラー												
希望掲載月	6 回	12 回	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
※1/4サイズは、年6回か12回の継続契約となります														
広告料金額														

※ 広告の希望欄に○印を付けてください。

【お問合先・お申込先】 (社)広島県建築士事務所協会 〒730-0013 広島市中区八丁堀5-23オガワビル2F
電話 082-221-0600 FAX 082-221-8400 Eメール info@h-aaa.jp

平成24年度 2級建築士 設計製図試験

**2級建築士
新試験
完全対応
宣言**

新試験となった2級建築士設計製図試験において、
当学院の「分析力」「対応力」を含めた講習システムの良さが
実績として証明されました!!

当学院 基準達成
現役受講生
合格率

84.3% **達成!!**

8割出席・8割宿題提出・模擬試験ランク1 現役受講生 **1,118名中/合格者 943名**

※上記合格率は、週一回(日曜または水曜)の講座に8割以上出席、宿題を8割以上提出・模擬試験のランクが1の全現役受講生の合格率です。 < 平成24年12月6日現在 >

平成23年度 1級建築士 設計製図試験

当学院
教室開講都道府県
合格者占有率

No.1

合格者の半数以上は、当学院現役受講生!

当学院教室開講都道府県
合格者 4,369名中
当学院現役受講生
2,259名

51.7%

※当学院教室開講都道府県合格者数は、(財)建築技術教育普及センター発表の受験番号より算出。※上記、当学院開講都道府県合格者占有率は、1級設計製図講座を
開講していない青森県、岩手県、秋田県、鳥取県、島根県、愛媛県、高知県、佐賀県、長崎県、宮崎県、沖縄県の合格者は含んでおりません。※上記エリアから開講の当学院開
講教室にて受講し合格された方は、合格実績に含んでおりません。

※総合資格学院の合格実績には、模擬試験のみの受験生、教材購入者、無料の役務提供者、過去受講生は一切含まれておりません。

平成24年度 1級建築士 設計製図試験

学科試験

当学院基準達成
現役受講生 合格率

97.7%

8割出席・8割宿題提出現役受講生 256名中、合格者 250名

平成23年度 1級建築士 設計製図試験

実地試験

当学院基準達成
現役受講生 合格率

83.2%

9割出席・9割宿題提出・模擬基準達成現役受講生 184名中、合格者 153名

企業の将来を担う
若手技術者の育成にご協力いたします。

無料 法人サポートサービス

好評受付中!!
詳しくは最寄校まで

Web学習サービス

●1級・2級建築士(学科) ●宅地建物取引主任者

社員の皆様が、自宅資格取得に向けて学習
に取り組むためのWeb学習サービスを提供
します。多忙な業務のなか、自主的にストレス
なく取り組むことができるサービスです。

模擬試験・社内講習会

●1級・2級建築士(学科・製図) ●宅地建物取引主任者 ●1級・2級建築施工管理技士(学科・実地)

当学院オリジナルの模擬試験により、社員の
学習レベルを診断。さらに社内講習会により、
試験対策指導を行います。

各種合格ガイダンス

●1級・2級建築士(学科・製図) ●宅地建物取引主任者 ●1級・2級建築施工管理技士(学科・実地)

1級・2級建築士、宅建、1級建築施工管理技
士など、各種資格試験の概要や、最新傾向、学
習方法などを説明します。

有資格者育成プラン作成

●1日プラン ●年間プラン ●新入社員研修プラン ●内定者学習サポート

それぞれの企業のニーズに合わせた、社員
教育のプランをご提案させていただきます。

広島県建築士事務所協会提携

会員特別割引あり

最寄校までお気軽にお問合せください

最新試験情報が満載! 資料請求や受講申込みも受付中!!



- ◎最新試験情報が満載!
- ◎合格応援グッズプレゼント中!
- ◎資料請求や受講申込みも受付中!

Web 総合資格 検索
当学院ホームページ www.shikaku.co.jp



総合資格学院

◆ 開講講座 ◆ 1級・2級建築士 ◆ 1級・2級建築施工管理技士 ◆ 1級土木施工管理技士 ◆ 宅地建物取引主任者 ◆ インテリアコーディネーター

詳細は、最寄校までお気軽に!

広島校

〒730-0037 広島県広島市中区中町7-35 和光中町ビル 4F
TEL.082-542-3811

福山校

〒720-0067 広島県福山市西町1-1-1 福山ロッソ B2
TEL.084-991-3811

平成24年度 1級建築士 設計製図試験

合格おめでとうございます!

合格速報

広島県
合格者占有率

No.1

今年度も当学院の講習システムの優位性が証明されました!!

広島県 合格者占有率

広島県 合格者 83名中 / 46名

広島県の合格者の半数以上は、当学院の現役受講生でした。

55.4%

他講習
利用者
+
独学者

当学院
現役
受講生

※ 総合資格学院の合格実績には、模擬試験のみの受験生、教材購入者、無料の役務提供者、過去受講生は一切含まれておりません。
※ 都道府県合格者は、(財)建築技術教育普及センター発表による。 < 平成24年12月20日現在 >

平成25年度受験 1級建築士設計製図完全合格対策講座

「今」の試験で求められる
「自分で判断し考える力」の養成!

本講座では、受講生一人一人のオリジナリティを重視した指導を行い、独自の考えを図面と記述にまとめあげる力を養成することと、本試験でどのような課題が出題されても「建物の用途」にあった設計ができる実力を課題発表前に完成させます。



平成25年度1級建築士設計製図完全合格対策講座 3大強化ポイント

I.「必要性が増大した周辺知識」の習得への対応

- ①周辺環境に配慮した根本的な「建築計画の根拠選択力」の強化
- ②判断力・チェック力の訓練による「構造図作成力」の強化
- ③「妥当な設備計画を判断できる能力」の強化

II.「自由度の高い出題」への対応

「迅速な方向性の割り出し」と「最も妥当な建物の構成」を判断する力が試される「自由度の高い出題」に対し、「自らで考え、答えを導き出せる力」を徹底強化

III.「実物の建築を設計する力(リアリティ)」習得への対応

単に「図面を描く(線を引く)」ではなく、空間を3次元として捉えながら検討し、建物のリアリティをイメージしながら確実な選択ができる構成力を強化



総合資格学院

広島校

TEL.082-542-3811

福山校

TEL.084-991-3811